

報告書



発行日:2021 年5月31日

2020 年2月頃から日本でも感染が拡大した新型コロナウイルス COVID-19 の影響により、休校や外出自粛など家で過ごす時間が多くなった子どもたち(特に生活困窮家庭の子どもたち)に対して、心のケアを目的とした絵本や学用品、ワークキットなどの提供を行いました。

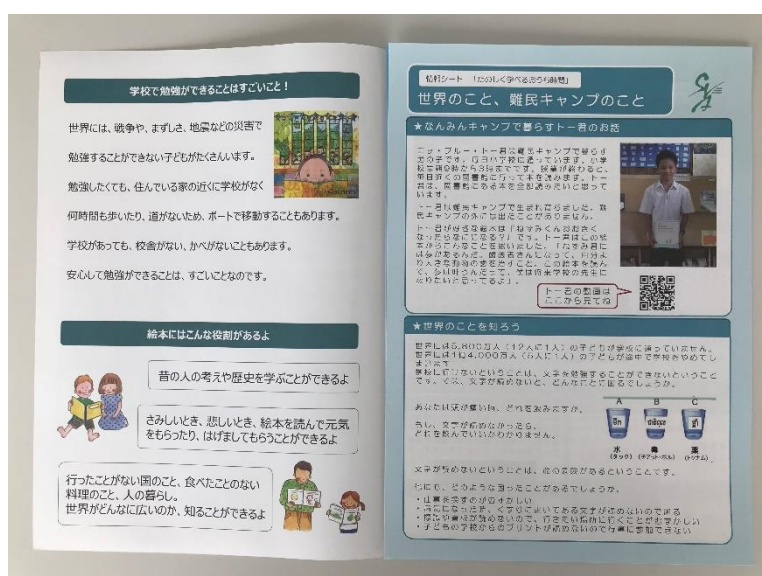
実施した活動内容

本事業では、生活困窮家庭（ひとり親家庭、就学援助家庭、生活保護家庭、外国にルーツのある家庭）や災害で被災した地域の家庭の子どもたちに対する心のケアを主な目的として、学習用品やワークキット、絵本の提供を行いました。

提供したワークキットは、オンライン動画やワークシートを通して、海外の国やそこに住む子どもの暮らしを学ぶことができるものとなりました。幅広い学年の子どもたちを対象とできるよう、ワークキットは、小学校低学年、高学年、中学生以上の3つに分けて、使用する漢字の難易度や情報の分量などを調整しながら作成しました。また3つのワークキットを1組として配布することで、学年にとらわれず子どもたちがそれぞれのレベルに合わせて取り組める工夫をしました。



提供に向けて準備する様子



オンライン動画によって、スマートフォンや携帯電話から簡単に学習ができるようにしました。またオンラインへアクセスできないことも考慮し、紙媒体資料も作成しました。DVD版も準備し、各地域に10～30枚ほど、いつでも使用出来るように配布しました。絵本は、シヤンティの緊急下における子どもの保護事業(アフガニスタン)において、子どものストレス緩和のために活用された実績があります。今回、1世帯につき2冊の異なる絵本を配布しました。

小学校高学年向けワークキット

ワークキットへの取り組みや絵本を読んだ感想を子どもたちに文章や絵の形にしてもらい、オンライン上で他の参加者の感想を見られる機会を提供しました。特にサポートが必要な家庭の子どもたちの学習環境を整備するとともに、ワークキットや絵本を通じて子どもたちが世界や他者に目を向け、自宅で長期間過ごすことへのストレス緩和に貢献することができました。小学校高学年以上には、弊会の活動である絵本の翻訳シール貼り活動の機会を提供しました。



セットを受け取った子どもたちの様子

配布した絵本のタイトル

『この計画はひみつです』	『はるとあき』
すずき出版	小学館
『ねずみくんおおきくなったらなにになる?』	『いたずらおぼけ』
ポプラ社	福音館
『おつきさまひとつずつ』	『ここがぼくのいるところ』
童心社	ほるぷ出版
『ぐるんぱのようちえん』	『パンのかけらとちいさなあくま』
福音館	福音館
『にじ』	『とべバッタ』
福音館	偕成社

参加した子どもたちや保護者の感想

【子ども】

- ・難民キャンプでインターネットが使えないことや学校にいけなことがびっくりした。
- ・本は人を元気にさせる力があるんだと思った。
- ・動画で映されていないところの生活が気になった。
- ・自分たちが学習できていることに感謝しなくてはならないと思った。

【保護者】

- ・世界のこと、こういう運動(弊会の絵本を届ける運動)があると知れたことが1番大きかった。
- ・子どもの世界が広がった。
- ・外国には自分たちの生活水準と比べて想像以上に厳しい中で生活し、勉強したいと思っているこどもたちがいることを切実に感じる事ができた。
- ・自分たちにもできることがあることがわかり、ボランティアへの関心意欲も高まった。

絵本を読んだ子どもたちは感想の中で、登場人物の心情に心が動かされたことや、物理法則を学んだこと、絵本の印象的なシーンを描いた絵など、絵本から感じ取ったものを表現していました。保護者からはワークキットに取り組む中で、親子の時間が増えたこと、自宅で長期間過ごすことへのストレス緩和にも役立ったという意見もいただきました。

今回、参加した家庭の保護者にもアンケート調査を行いました。保護者向けのアンケートでは、①絵本がお子さんにとって興味深いものだったか、②おさんは集中してワークキットに取り組めたか、③絵本を読み聞かせるなどお子さんと触れ合う時間ができたか、の3点について、5段階で評価をしていただき、約80%の方から高評価を受けました。

姓・名 R. F. 井 咲 花 (16 日) 「たのしくまなぶめおうさつ(人)」 世界のこと、わたしのこと	名前 K.H. 学年
---	----------------------



質問に答えてね。
 落札文を読んでくれたお友だちには プレゼントがあるよ。

① 絵本 やワークシートは楽しかったですか		
はい	わからない	いいえ
② 海外の子どものことがよくわかりましたか		
はい	わからない	いいえ
③ ワークシートをやってみて、思ったことや感じたことを書いてみよう		
外国に、大へんなくちしをしている人がいることをしした。 よの中にはおいしい食物がたくさんあるけど、食べが大へん なのかなって、どう。		
④ 絵本を読んで感じたことを絵や文章で書いてみよう		
		

会計報告

【収入】

収入	項目	金額(円)
	ゴールドマン・サックス基金	1,907,222 円
	新型コロナウイルス感染症:拡大防止活動基金	6,850,000 円
	個人・関係団体・企業などからの支援金	174,000 円

【費用】

実施経費	項目	金額(円)
	仕入・材料費	3,693,934
	ワークキット制作・印刷費	189,215
	委託費	547,760
	通信運搬費	407,092
	シール貼り絵本代	160,600
職員(本部スタッフ)人件費		2,330,190
一般管理費(調整にかかる費用を含む)		1,751,898
費用総額		8,920,089

事業期間:2020 年 4 月 20 日～2020 年 12 月 31 日

本事業は、2020 年 12 月末で終了しました。猛威を振るう新型コロナウイルス COVID-19 は今なお世界中で影響を及ぼしております。日本国内においても、まだまだ終息の目途はたっておりません。今後、当会としても長期的な支援が必要な子どもたちに対して、必要に応じて可能な支援を続けていきます。

当事業は、「ゴールドマン・サックス緊急子ども支援基金」と「新型コロナウイルス感染症:拡大防止活動基金」からの助成金と皆様のご支援を受けて実施しました。また、株式会社学研ステイフル様より文房具のご提供を頂きました。



東京都新宿区大京町 31 慈母会館 2, 3 階

TEL 03-5360-1233

FAX 03-5360-1220

URL <https://sva.or.jp/>